

令和7年度普及指導活動外部評価の実施について

1 目的

効果的かつ的確な普及指導活動を実施するため、先進的な農業者、農業関係団体、学識経験者等の外部有識者による評価委員から意見を聴取する外部評価を実施し、その結果を普及指導活動に反映する。

2 日時及び実施場所

- (1) 日時：令和7年10月2日（木）13：30～17：00
- (2) 場所：農業技術センター第1・2会議室及び第3会議室
（平塚市上吉沢1617 電話：0463-58-0333）

3 評価対象の普及部所及び課題

- (1) 農業技術センター普及指導部
（課題：スイートピー春咲き系品種の導入による生産性向上支援）
- (2) 農業技術センター北相地区事務所
（課題：直売・観光用野菜及び地域特産果樹の安定生産技術の導入支援による地域農業の活性化）

4 評価方法と評価の流れ

- (1) 実施前
農業技術センター所長は、令和7年8月29日（金）までに「6 評価に使用する資料」のうち(1)～(4)を評価委員に送付する。
- (2) 実施当日
 - ア 評価対象の普及部所は、評価委員に課題を説明し、質疑応答を行う。
 - イ 評価委員は、「神奈川県協同農業普及事業活動要領」に定める外部評価表（様式3）により、評価する。
 - ウ 総括を行う評価委員は、課題ごとの評価検討会において各評価委員の外部評価表の内容を検討し、総合評価を決定し、講評する。
- (3) 実施後
 - ア 企画経営部長は、外部評価結果及び反映状況等について（様式4）の評価結果を速やかに取りまとめ、評価対象の普及部所長は（様式4）の評価結果に対する改善策と反映状況等を作成し、令和7年11月28日（金）までに農業技術センター所長へ提出する。
 - イ 農業技術センター所長は、外部評価についてホームページに掲載する。

(4) 実施当日のスケジュール

内 容	時間配分
開会、挨拶、評価委員及び出席者紹介	10 分
評価方法の説明、実施方針等の説明	10 分
対象課題(1)	
課題の説明	15 分
質疑応答	25 分
評価まとめ(各評価委員が様式3に記載)	10 分
休憩	10 分
対象課題(2)	
課題の説明	15 分
質疑応答	25 分
評価まとめ(各評価委員が様式3に記載)	10 分
休憩	10 分
評価検討会	60 分
講評（総括を行う評価委員による）	10 分
閉会	

5 評価委員

	分 野	氏 名	備 考
1	先進的な農業者	深澤 伸治	先進的スイートピー生産者
2	女性農業者	吉田 知也子	先進的スイートピー生産者
3	先進的な農業者	春田 耕平	津久井地域農業経営士会副会長、神奈川県国際農業研究会理事兼県央・津久井支部長
4	女性農業者	林 美穂	かながわなでしこ farmers' college 修了生
5	学識経験者	藤代 岳雄	全国農業改良普及職員協議会事務局長 評価の総括を行う
6	農業関係団体	江原 伸弘	神奈川県農業協同組合中央会 農業くらし対策部次長
7	マスコミ	中田 昌孝	株式会社日本農業新聞東日本統括支所 支所長代理

6 評価に使用する資料

- (1) 神奈川県協同農業普及事業の実施に関する方針（令和4年3月改定）
 - (2) 神奈川県協同農業普及事業活動要領（令和6年12月9日改定）
 - (3) 対象課題の普及指導計画及び実績
 - (4) 対象課題概要（評価対象課題概要様式を使用、提出締切：7月31日（木））
 - (5) 対象課題の説明資料（15分程度のパワーポイント、提出締切：9月4日（木））
- なお、(1)～(3)は企画経営部が準備し、(4)及び(5)は評価対象の普及部所が作成して提出締切までに企画経営部長へ提出する。

7 出席者

- (1) 評価委員
- (2) 農業振興課
- (3) 農業技術センター所長
- (4) 評価対象の普及部所の部所長、課長、対象課題担当者
- (5) 農業技術センター企画経営部長、普及企画担当者
- (6) 評価対象以外の普及部所（各部所1～2名）